

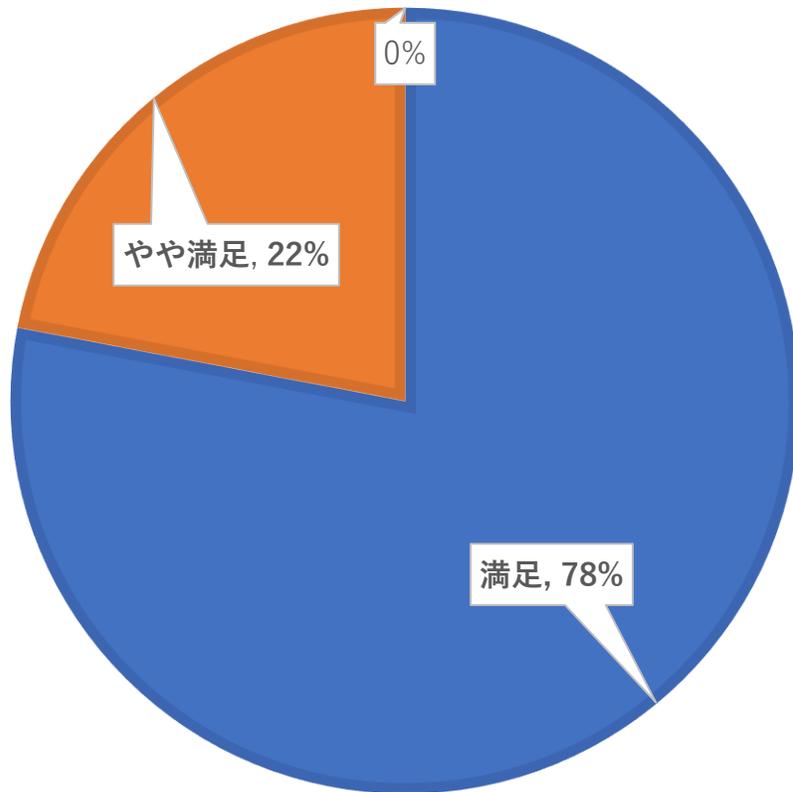
# 第10回済生会生活困窮者問題シンポジウム

アンケート集計結果 令和4年11月12日(土)13:00~16:25

- 参加総数 138人
  - 会場参加総数 66人
  - オンライン参加総数 72人
- アンケート回答率 37.7%
  - 会場参加回答率 65.2%
  - オンライン参加回答率 12.5%

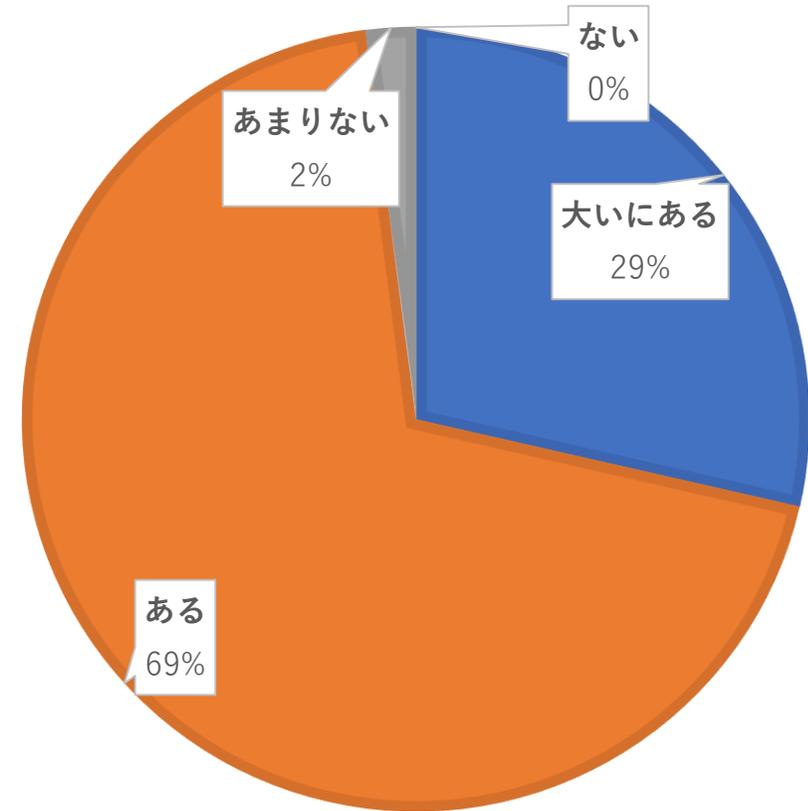
### 質問1 シンポジウム満足度

■ 満足 ■ やや満足 ■ やや不満 ■ 不満



### 質問3 明日からの実践に役立つか

■ 大いにある ■ ある ■ あまりない ■ ない



## 質問2 シンポジウム満足度の理由

- ・高齢者に偏らず、子供についても発言していただいたことが良かった。貧困については世代に関係なく起きうる問題だと思うので。制度や決まり事だけで問題すべては解決しないことを皆が理解することが大切だと感じた。
- ・北上市民として貴重な話を支部長の伊藤彬氏から聞くことが出来ました。子供から高齢者までの地域の現状を知る機会となりました。
- ・わらすばの活動を知ることができた。今後つながっていければと感じました。
- ・知らなかった分野の仕事を知ることができました。シンポジストの皆さまの語り口調がとても良く分かりやすかった。
- ・様々な分野での取組み、課題を知ることができた。特に大内玲子さんの発表内容が勉強になった。
- ・様々な立場のシンポジストの話を聞くことができた。皆が連携する大切さを感じた。
- ・生活困窮という切り口だと、福祉分野の論点になりがちですが、基調講演で示されていた「ソーシャルインクルージョン=結いの精神」をバックグラウンドにまちづくり全体を考える機会になりました。
- ・いろいろな立場での活動状況を知ることができました。生活困窮と言っても問題は深いところにあると感じ、それがテーマにとして取り上げられていたので本日のシンポジウムは興味深い内容でした。
- ・地域で行われている様々な活動内容（高齢者、子ども等）について把握できたから
- ・困窮者を支えていく側面について学ぶことができたから

- ・済生会病院のこれまでの歴史や取組み、市内各団体の取組みなど、**今まで知らなかったことを知る機会**となった。
- ・それぞれの取り組んでいる活動が良かったし、**解りやすかった**から。
- ・各取組みについて思いも含め知ることができた。
- ・医療、行政、福祉、子供、介護、背景、時代、**すーっと胸に入りました**。
- ・市と住民の関係性（高齢化率の推移、貧困格差等）について学ぶことができたから。
- ・現在の**北上市の課題が少し理解できた**ように感じます。困っている人を少しでも笑顔に、気持ちを持ち続けたいと思います。
- ・初めて参加させていただきました。**他職の活動を知る機会**となりました。ありがとうございました。
- ・それぞれの**シンポジストの発表はすばらしかった**。困窮者問題が明確になった。みんながつながり、医療、生活に困ることなく生きていける地域になればすばらしいと思う。北上はどんどん企業が参入してきているので、新たな課題が出てくると思うが**地縁人縁を大切にできる地域**になれるといい。
- ・高齢者の課題は身近な問題として関わっておりますが、子どもの問題は地域の中ではなかなか捉えにくいのが現状です。しかし、本日のシンポジウムでその課題に**真っ向から向き合っておられる大内さんに大変感銘**いたしました。何らかの形でボランティアできたらと感じました。
- ・知識不足だった事業の内容について理解できた。
- ・北上の困っている人たちのためにこのような多くの立場の方が様々な取組みを行っていることが良く分かって**とても勉強になりました**。仕事でというより自分自身の心に響きました。

- 様々な方のお話をお聞き出来て、自分が考えていること、**やりたいことが間違いないなと実感**しました。志を持って仕事に取り組みたいです。
- **伊藤支部長の講演大変参考**になりました。(結いの心、これのソーシャルインクルージョンのベースとする)
- 地域によって環境が違い生活様式も違うと思いますが、個々にされている事業や行動が、それを地域がどうやって受け入れるのか。それが**地域包括ケアシステムづくりに結び付く**のではないかと感じました。ソーシャルインクルージョン社会の実現に向けた各事業所の活動と同時に**地域住民の課題**ではないかと感じました。
- 炭谷理事長、一戸院長、伊藤支部長の熱い思いが伝わりました。
- **伊藤支部長の地元愛あふれる基調講演に感銘**しました。
- それぞれの地域の特性を感じられた。
- 北上の地域共生の取組みはかなり進んでおり、素晴らしいと思います。**横断的取組みが特に良い**
- 複合的な課題を抱えている世帯が増えていると実感している中で、**生活のベースを支える制度や姿勢を知ることができた**。今後の連携、制度利用にあたり参考になった。
- 普段聞けない分野の話を聴く機会があまりないので**新たな学習**ができました。
- 有益なお話を聞けました。
- 基調講演において市の福祉に関する経緯を知れた事と**今後の活動へのエールをいただけた事**。「結の精神」。無くしてはならないものと感じました。

- ・基調講演、シンポ、共に充実した内容だったと思います。特に**4名のシンポジストの方々のそれぞれの分野、立場での現場の苦労や熱意、思いが伝わり大変良かったと感じました。**
- ・シンポジストの皆様のご活動が良くわかりすばらしいと思いました。また、**わらすばさんのご活躍はすごいしパワー**があり、このような活動をされていることを知り大変ありがたく地域貢献されていることを知ることができました。
- ・普段の業務が高齢者を対象とすることが殆どのため、それ以外の生活困窮者や子供たちへのアプローチや体制を知ることができて良かったです。**大内様の行動力にすごいパワー**を感じました。
- ・**北上済生会病院の無料低額診療事業**について詳しく理解できました。今後も地域診療として大変大事な事業だと思しますので、ぜひ継続してご支援してください。
- ・新しい学びが多くありました。**残念だったのは、フードバンクに関して、食品の提供の表現を「あげる」という表現をした方がいらっしゃったこと**です。生活困窮に携わる方にはぜひ、普段から表現に気を付けてほしいと思っています。その言葉一つが一本の糸を断ち切ってしまうことがあると思うからです。自分自身の支援のあり方も考え直す良い機会を得ました。ありがとうございました。
- ・炭谷理事長のお話を聞き、済生会の職員として、この**シンポジウムは継続していく必要があると思**いました。地域は違いますが、わらすばのような素晴らしい取組みをされている法人があるのがうらやましく思います。持ち帰って紹介していきたいと思っています。
- ・北上の地域づくりの変遷を知ることができてよかった。
- ・結いの心＝地域包括ケアシステム＝地域づくり

- ・各分野の人々の声がきけてよかったです。横のつながりは済生会や包括、社協はますますできていると思われまます。
- ・わらすばの活動には特に感動しました。
- ・暮らしの自立支援センターの話がいまいちピンとこなくて。資料とパワーポイントが合っていなかったせいかもしれません。もう少し具体的に話していただければよかったかも。
- ・視野が広がったので大変よかったです。
- ・北上市の現状、課題、今後について発表いただきました。また、発表者の思いもプレゼンから伝わってきた。
- ・他分野の活動を改めて知ることができ有効な研修でした。
- ・様々なシンポジストより具体的な活動の報告があり学びが多かった。今後の業務で手をつなぎ合って協働していきたいと思います。日常的に多職種で話し合える場が必要と感じました。
- ・地域での差はあると思いますが、取り組まれている内容に参考になることがあり有意義でした。支部長様の基調講演も「行政を知っている人」の話であり先をみた取組み、考え方など勉強になりました。
- ・他地域の取組み、頑張りを学べてとても貴重な時間でした。
- ・北上で活躍されている皆さんのお話を聞き勉強になりました。
- ・北上の具体的な取組みを知ることができました。無料低額診療事業の調査もわかりやすかったです。また、わらすばの活動は素晴らしいと感じました。

- ・いろいろな事例に触れることができとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・無料診療事業の調査報告など地域の実情を聞くことができました。また、各地域での取組みも聞くことができてよかったです。
- ・後半の専門職それぞれからの話や視点に**新たな発見や認識**がありました。
- ・生活困窮者問題についてもう少し詳しく、取り組んでいる内容を聞きたかった。

#### 質問4 ハイブリッド方式による開催について

- ・とても良いと思います。**コロナの状況であればこの方式がよい**のではないかと思います。
- ・今後もこの方式を取り入れてほしい
- ・十分な準備がなされており良かったと思う。
- ・参集もでき会話できる、都合で来れずとも視聴できる、参加しやすくありがたいと思います。
- ・**今後もハイブリッドが良い**と思う。やはり、実地での講演は良いと思える。
- ・参加しやすくなるのでは
- ・コロナの状況を考えると良い方法と思います。
- ・コロナ禍もあり良いと思います。また、**遠方からでも参加できるのはメリットが高い**と思います。
- ・会場参加でしたのでyoutubeの映像がどのような感じだったのかわかりませんがハイブリッド方式にしていた方が参加しやすいと思います。
- ・多くの人に話を聞いてもらえる方がいいと思います。
- ・仕事の都合で選ぶことができていると良いと思います。**会場では感染対策もきちんとされていた**と思います。
- ・できれば現地に参加する方法ものぞましいのでは。オフィシャルの発表だけとなる、参加者同士での情報交換、共有も可能となるなど。

- ・遠方のためハイブリッドでなければ参加が難しい。
- ・ハイブリッド方式で参加しやすくなったと思っています。必ず現地に行くのは金銭的、時間的に難しい場合でも講演に参加できて良いと思います。
- ・直前まで用事があった場合にも、自宅などで講演を聞けるためとても良かった。
- ・遠方からでも参加できるため非常に良いと思います。
- ・感染リスクを気にすることなく視聴でき、とても良い時間を共有することができました。
- ・遠方など交通の便を考えるとハイブリッド方式もいいとは思っています。
- ・配信版で参加させていただきましたが、カメラの切り替わりで配布とは違った資料を読み込めない事が数回あったので、その点は気になりました。
- ・zoomだと思っていたらyoutubeだった。きちんと資料を読めておらず勘違いしてしまった。

## 質問5 シンポジウム全般に対して

- ・大内さんの話は大いに刺激を受けました。現在は子供が中心ですが多世代で交流を自然に行う場ができると地域ともつながり、活動が広がると思います。柔軟な考え方をお聞きするのに、様々な分野の人々が積極的にアプローチする必要があると思います。
- ・このようなシンポジウムを開催いただきありがとうございました。
- ・シンポジストの発表（事例紹介）が参考になった。事例紹介についてもっと聞きたかった。
- ・まさにいま起きている地域の課題について、多様な視点、エピソードを得ることができ、自分に関係している分野に活かすことが出来そうです。シンポジストの皆さんありがとうございます。
- ・貴重な機会をいただきありがとうございました。
- ・忙しい中、開催していただいた関係者の皆さんに感謝します。このようなシンポジウムがあれば参加したいと思います。
- ・済生会の皆様、準備、段取り、当日の役割等、大変お疲れさまでした。生活困窮に対しての知見を深めることができ参加してよかったです。
- ・シンポジストの方の討論の際、端的な話でまとまった話し方をしてもらえれば、なお良かったかと思います。（1人1人の話が長く感じられることがありました）
- ・今まで知ることができなかった世代の課題取組みを知ることができました。今後も生活困窮者問題に取組み、支援（チームワークを大切に）を大切にしていきたいと思います。岩手県北上市でシンポジウムを開催いただきありがとうございます。
- ・わらすばさんの話とてもよかったです。

- ・各分野の人々の声がきけてよかったです。横のつながりは済生会や包括、社協はますますできていると思われまます。
- ・わらすばの活動には特に感動しました。
- ・暮らしの自立支援センターの話がいまいちピンとこなくて。資料とパワーポイントが合っていなかったせいかもしれません。もう少し具体的に話していただければよかったです。
- ・視野が広がったので大変よかったです。
- ・北上市の現状、課題、今後について発表いただきました。また、発表者の思いもプレゼンから伝わってきた。
- ・他分野の活動を改めて知ることができ有効な研修でした。
- ・様々なシンポジストより具体的な活動の報告があり学びが多かった。今後の業務で手をつなぎ合って協働していきたいと思います。日常的に多職種で話し合える場が必要と感じました。
- ・あらゆる年代に生じる課題に対して、総体的に知る機会となり大変よかったですと思います。
- ・皆さんの活動にとっても感動しました。私も少しでも近づけるような人間になりたいと思います。
- ・北上済生会の皆様大変お世話になりました。今後も生活困窮者支援事業にも継続的に取組みたいと思いました。
- ・自分が見えている部分と見えていない部分があり、今回は視野が大きく広がるとてもためになるお話が聞けました。自分にできることはまだあるのだと感じました。明日からひとつでも、困っている人々を助けていけるようにしていきたいと思いました。準備からご苦労様でした。

- ・質問の時間があるとさらに良かったと思います。最近の中で、もっとも良いシンポジウムでした。
- ・今後もこのような機会があれば参加したいと思います。一般の方の参加率がどのくらいだったかわかりませんが、市民講座のように続けていけると良いと思いました。
- ・時節の新たな情報を得られるのでブラッシュアップされるのでは？
- ・雰囲気も良く。
- ・北上市は工場誘致が盛んで働く場所があるとシンポジウムの中で何度か聞かれましたが、現役で働いているうちにはいいのですが、単身のまま退職後、地域、社会とのつながりが薄い状況で暮らしていく人が今後増えていくのでは、という面が心配になります。なかなか表面には見えてこない実状伺うことができ、有意義でした。登壇された方々、準備運営に携わった方々のご尽力大変ご苦労様でした。
- ・子供の貧困は日本にとって大きな課題です。ぜひ子どもを大きくして、その子供が未来の子供を支えられるようにできれば日本は笑顔が増える国になるのかなと思いました。
- ・NPO法人わらすばの存在を初めて知りました。内容を拝聴してぜひ広がってほしいと感じましたし、代表の方の熱意が本当に素晴らしいと感動しました。高齢者に関わる事が多いのですが、ヤングケアラーの部分も含めて、ぜひケアラボの皆さんとつながってほしいと感じました。今回参加できて本当に良かったです。アンケート集計について、回答なしが過半数近いデータの場合、なぜそうなったのか、そこに関しての説明がないと集計自体の意味が受けてのわれわれに感じられずもったいないので、もう少し掘り下げてほしかったです。
- ・これからもこういった地域課題や、未来志向型のシンポジウムを企画をお願いします。

- ・資料、座席、対応などすべて行き届いており気持ちよく参加することができました。また、開催にあたり準備内容等も教えていただきありがとうございました。お疲れさまでした。
- ・後援として北上市もあるので、もっと北上市の行政の横のつながりをもってほしいと思っているのでこのシンポジウムにも参加できれば良いのにと思いました。
- ・基調講演では昔からの済生会病院の成り立ちから、将来に向けた期待を込めての話が聞けてよかったと思う。もっと積極的に自分の地域のことを考えていかなければならないと思う。北上市自体が考えなければならぬ課題も多いと思った。「生活困窮者」とそうじゃない人の線引きって誰がするのだろう。自分の感覚が物差しではないと思うけれど、がんばっている人を切り捨てるような行政であってほしくない。病院自体職員さんは井の中にいる感じがあるのはどうしてでしょう。
- ・「生活困窮」という課題になると（視点が変わると）違う分野の方の話がきけたのはとても貴重な体験ができました。ありがとうございました。
- ・コロナ禍の環境下から大変かと思いますが、もっと大勢の人に参加してもらえれば大成功ですね。
- ・準備から本番まで大変ご苦勞があったかと思います。このような参加の機会を与えていただきありがとうございました。
- ・事前に資料をいただけありがとうございます。（オンライン参加者）企画・運営スタッフの皆様、ありがとうございました。
- ・さまざまな取組みを聞くことができとても参考になりました。わらすばさんもぜひ伺わせていただきたいと思います。
- ・地域の実践を聞くことができる機会ですとてもいいと思います。

・北上市の今後について、様々な面から考えることができて良かった。

## ※その他

シンポジウム参加後、アンケートに答えようと、下記URLからアンケートへ行ったのですが、「ページに問題あり」と下側の画面に出て、最初の画面に自動的に戻ってしまう症状が出てしまいました。時間をおいて、本日11月14日に再度アンケートのサイトへ行ったのですが同じ症状だったため、メールをさせていただきます。

シンポジウムに参加させていただき、北上市の現状と課題を知り、その課題に対して各機関がどう対応しているのか知ることができ、とても有意義で刺激を受ける内容でした。まずは自分の地域の現状と課題を改めて知り、今の立場でできることを考えながら、業務にあたっていこうと思いました。

改めて、今回のシンポジウムに参加できたことを嬉しく思います。担当者の皆様お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。